

第4章 モニタリング調査

4.1.1 モニタリング項目

緊急保全対策は、第2章で述べた湖岸植生帯の減退要因から有効と考えられる対策案を検討して実施したものであるが、その減退要因は明確に検証されたものではなく、また、湖岸植生の生態も十分に把握されていないことから、保全対策の効果は未知のものである。

この不確実性に対応するため、本事業は、「順応的管理（アダプティブマネジメント）」の考え方を原則として実施するものである。

そのため、モニタリング調査は、対策効果に関する仮説を設定し、この仮説が科学的に正しかったかどうかを検証するデータを得るための調査とした。整備あるいは保全した生育場と生物の生息・生育状況の対応関係の把握ができるよう、調査項目は、物理的および生態的双方の側面から設定した。

霞ヶ浦湖岸植生帯の緊急保全対策工周辺モニタリング調査 実施状況一覧（平成13年度～平成18年度）

調査内容		平成13年度			平成14年度			平成15年度			平成16年度			平成17年度			平成18年度			備考	
		調査地区数	合計地点数	年間調査頻度	調査地区数	合計地点数	年間調査頻度	調査地区数	合計地点数	年間調査頻度	調査地区数	合計地点数	年間調査頻度	調査地区数	合計地点数	年間調査頻度	調査地区数	合計地点数	年間調査頻度		
調査項目	細目																				
環境調査	地形調査	横断測量	11	11	1回/年	6	6	1～3回/年	6	6	2回/年	6	6	1回/年	6	6	1回/年	6	6	2回/年	
	水質調査	現地観測	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	
	底質調査	底質分布概略調査	11	11	1回/年	11	11	1～3回/年	11	11	1～2回/年	11	17	1～2回/年	11	17	1回/年	11	17	1回/年	
		底質詳細調査	11	11	1回/年	5	70	1回/年	5	70	1回/年	5 (6)	74	1回/年	5 (6)	75	1回/年	6	75	1回/年	
施設調査	機能調査	波浪調査	-	-	-	1	2	8ヶ月	2	4	8～11ヶ月	3	6	8～11ヶ月	3	6	12ヶ月	3	5	12ヶ月	
	粗朶消波工整備後状況調査	粗朶工状況調査	-	-	-	-	-	-	9	9	1回/年	9	9	8～11ヶ月	9	9	12ヶ月	-	-	-	
	粗朶消波工調査	粗朶消波工機能維持状況調査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	1回/年	2	5	12ヶ月	
生物調査	魚介類調査	採捕調査	11	11	1回/年	-	-	-	11		1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	
		コイフナ産卵調査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	1回/年	
	底生動物調査	定性調査	11	11	1回/年	-	-	-	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	
		定量調査	11	11	1回/年	-	-	-	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	
	鳥類調査	鳥類相調査	11	11	1回/年	-	-	-	11	11	1回/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	陸上昆虫類等調査	陸上昆虫類相調査	-	-	-	-	-	-	8	8	1回/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	植物調査	植生図作成調査	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	11	11	1回/年	
		植物相調査	11	11	1回/年	11	11	3回/年	11	11	3回/年	11	11	3回/年	11	11	3回/年	11	11	3回/年	
		ベルトランセクト調査	4	4	2回/年	7	15	2回/年	7	15	1回/年	9	18	1回/年	9	18	1回/年	9	18	1回/年	
	アサザ調査	実生分布調査	(34)	(34)	2回/年	11 (14)	11 (14)	2回/年	11 (14)	11 (14)	2回/年	11 (14)	11 (14)	2回/年	11 (14)	11 (14)	2回/年	11 (14)	11 (14)	2回/年	
現況調査		(13)	(13)	1回/年	4 (10)	4 (10)	1回/年	4 (10)	4 (10)	1回/年	4 (10)	4 (10)	1回/年	4 (10)	4 (10)	1回/年	4 (10)	4 (10)	1回/年		